

マルチファンクションジェネレータ

WF1981 / WF1982 / WF1983 / WF1984

WAVE FACTORY

仕様

特記なき場合の条件は波形出力(FCTN OUT)が対象、連続発振、負荷50 Ω、振幅設定10 Vp-p/50 Ω、DCオフセット設定0 V、オートレンジ、波形の振幅範囲は±FS、外部加算オフ、交流電圧は実効値測定です。

■ 波形、発振モード

出力波形	標準波形(正弦波、方形波、パルス波、ランプ波、パラメタ可変波形、ノイズ(ガウス分布)、DC)、任意波形
発振モード	連続、変調、スweep、バースト、シーケンス

■ 周波数

	30MHz			60MHz		
型 名	WF1981 (1ch) / WF1982 (2ch)			WF1983 (1ch) / WF1984 (2ch)		
発振モード	連続、変調、スweep(連続、単発)	スweep(ゲートッド単発)、バースト	シーケンス	連続、変調、スweep(連続、単発)	スweep(ゲートッド単発)、バースト	シーケンス
波 形						
正弦波	0～30 MHz	0～10 MHz	0～10 MHz	0～60 MHz	0～20 MHz	0～20 MHz
方形波	0～15 MHz	0～10 MHz	0～10 MHz	0～30 MHz	0～20 MHz	0～20 MHz
パルス波	0～15 MHz	0～10 MHz	使用不可	0～30 MHz	0～20 MHz	使用不可
ランプ波	0～5 MHz		0～5 MHz	0～10 MHz		0～10 MHz
パラメタ可変波形	0～5 MHz		0～5 MHz*2	0～5 MHz		0～5 MHz*2
ノイズ	等価帯域幅 30 M/10 M/3 M/1 M/300 k/100 kHzから選択			等価帯域幅 FULL / 30 M/10 M/3 M/1 M/300 k/100 kHzから選択		
DC	周波数設定無効			周波数設定無効		
任意波形	0～5 MHz(サンプル数とサンプリングレートで制限される)			0～15 MHz(サンプル数とサンプリングレートで制限される)		

周波数設定分解能	0.01 μHz(<50 MHz)、0.1 μHz (≥ 50 MHz)*3
周期による周波数設定	設定周期の逆数の周波数による設定(0.01 μHz未満は四捨五入)
出荷時周波数確度*1	±(設定の1 ppm + 4 pHz)
周波数経年変化*1	±1 ppm/年

■ 出力特性

設定範囲	0 Vp-p～21 Vp-p／開放、0 Vp-p～10.5 Vp-p／50 Ω AC+DCは ±10.5 V以下／開放
設定分解能	2.9999 Vp-p以下：0.1 mVp-p／開放、 3.000 Vp-p以上：1 mVp-p／開放
確 度*1	±(振幅設定[Vp-p]の1%+2 mVp-p)／開放 (1 kHz、正弦波、開放、振幅設定20 mVp-p～20 Vp-p)
設定単位	Vp-p、Vpk、Vrms、dBV、dBm
レンジ	オートまたはホールド 切換え
波形振幅分解能	約16ビット(8 mVp-p以上／開放)

DCオフセット

設定範囲	±10.5 V／開放、±5.25 V／50 Ω
設定分解能	－2.9999 V～2.9999 V：0.1 mV／開放 －3.000 V以下および3.000 V以上：1 mV／開放
確 度*1	±(DCオフセット設定[V] の1% +5 mV +振幅設定[Vp-p]の0.5%)／開放 (10 MHz以下、開放、正弦波、20℃～30℃)

波形出力(主出力) <FCTN OUT>

出力オン／オフ制御	オン／オフ 切換え オフ時は出力端子開放
出力インピーダンス	50 Ω、不平衡
短絡保護	信号GNDとの短絡に対して保護

同期／サブ出力 <SYNC/SUB OUT>

出力信号	基準位相同期、バースト同期、スweep同期、シーケンスステップ同期、副波形、内部変調同期、内部変調波形、およびオフ 切換え
副波形	主出力と独立したアナログ波形出力 周波数、位相、振幅とオフセット調整可能 選択可能な波形： 正弦波、方形波(デューティ50%)、三角波(シンメトリ50%)、立ち上がりランプ波、立ち下がりランプ波、ノイズ、任意波、パラメタ可変波形 周波数設定範囲：0～5 MHz(分解能0.01 μHz)
内部変調波形	内部変調発振時の変調波形 変調度とは独立に振幅とオフセットも調整可能
出力電圧	各種同期信号： TTLレベル(ローレベル0.4 V以下、ハイレベル2.7 V以上／開放) 副波形／内部変調波形： －3.3 V～+3.3 V／開放
出力インピーダンス	50 Ω、不平衡

■ 位相

主出力	－1800.000°～+1800.000°(分解能0.001°)
サブ出力／副波形	－180.000°～+180.000°(分解能0.001°)

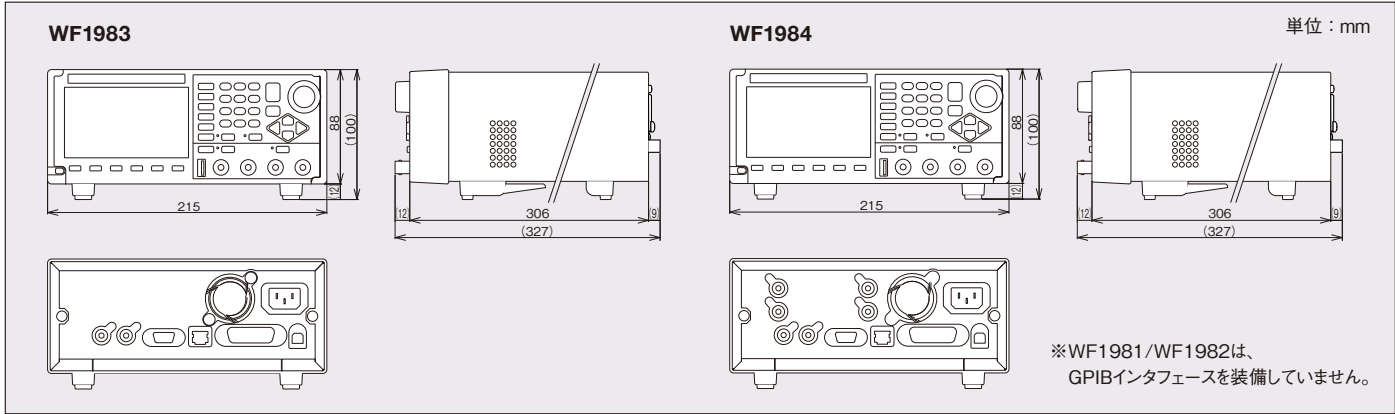
■ 信号特性

正弦波	
振幅周波数特性*1	～100 kHz ±0.1 dB 100 kHz～5 MHz ±0.15 dB 5 MHz～20 MHz ±0.3 dB 20 MHz～30 MHz ±0.5 dB 30 MHz～60 MHz ±0.7 dB*3 (50 mVp-p～10 Vp-p／50 Ω、1 kHz基準)
全高調波歪率	10 Hz～20 kHz：0.03%以下 typ. (2 Vp-p／50 Ω、同期／サブ出力オフ、7次高調波までを合算、ノイズは含まない)
高調波スプリアス	1 MHz以下 －65 dBc以下 typ. 10 MHz以下 －60 dBc以下 typ. 10 MHz～30 MHz：－60 dBc + 20 dB/dec以下 typ. (WF1981/WF1982) 10 MHz～60 MHz：－60 dBc + 20 dB/dec以下 typ. (WF1983/WF1984) (2 Vp-p／50 Ω、同期／サブ出力オフ)
非高調波スプリアス	～10 MHz －70 dBc以下 typ. 10 MHz～30 MHz：－65 dBc以下 typ. (WF1981/WF1982) 10 MHz～60 MHz：－65 dBc以下 typ. (WF1983/WF1984) (2 Vp-p／50 Ω、同期／サブ出力オフ)

方形波

デューティ可変範囲	標準：設定範囲 0.0001%～99.9999%(分解能 0.0001%) 周波数による制約あり ジッタ 40 ps rms以下 typ.(100 Hz以上) 拡張：設定範囲 0.0000%～100.0000%(分解能 0.0001%) ジッタ 1.3 ns rms以下 typ.
デューティ確度*1	～100 kHz ； 周期の±0.1%(デューティ設定1%～99%) 100 kHz～1 MHz ； 周期の±1%(デューティ設定5%～95%) 1 MHz～3 MHz ； 周期の±3%(デューティ設定40%～60%)
立ち上がり／立ち下がり時間	8.0 ns typ. ただし連続発振モードのとき
オーバershoot	2%以下 typ.

■ 外形寸法図



パルス波

選択可能なエッジ波形	パルスの遷移部分をコサイン、直線、パラメタ可変波形、任意波形から選択可能
パルス幅*4	デューティ設定範囲：0.0001%～99.9999%(分解能 0.0001%) 時間設定範囲：12 ns～99.9999 Ms (分解能 周期の0.0001%以下または0.01 ns)
立ち上がり／立ち下がり時間*4	7.7 ns～59.03 Ms(分解能4桁または0.01 ns) 立ち上がり／立ち下がり時間独立設定 設定最小値：周期の0.0001%または7.7 nsのいずれか大きい方
オーバershoot*4	2%以下 typ.
ジッタ*4	40 ps rms以下 typ. (100 Hz以上) 1.3 ns rms以下 typ. (100 Hz未満)

ランプ波

シンメトリ設定範囲	0.00%～100.00%(分解能0.01%)
-----------	-------------------------

パラメタ可変波形

定常正弦波グループ	不平衡正弦波、飽和正弦波、CF制御正弦波、導通角制御正弦波、階段状正弦波、複数周期正弦波
過渡正弦波グループ	投入位相制御正弦波、遮断位相制御正弦波、チャタリング投入正弦波、チャタリング遮断正弦波
パルス波形グループ	ガウシヤンパルス、ローレンツパルス、ハーバサイン、正弦半波パルス、台形パルス、Sin(x)/x
過渡応答波形グループ	指数立ち上がり、指数立ち下がり、2次LPFステップ応答、減衰振動
サージ波形グループ	振動サージ、パルスサージ
その他の波形グループ	オフセット付き台形波、ダブルパルス、ハーフサインエッジパルス、底面基準ランプ波
波形の利用	シーケンスでは任意波形に変換して使用可能

任意波形

波形長	16ワード～32 Miワード(WF1981/WF1982)、16ワード～64 Miワード(WF1983/WF1984)または制御点数2～10000(制御点間は直線補間)
保存波形総量	約4 Giワード(全チャネル共用)、最大4096波形 不揮発性メモリに保存、USBメモリに保存可能
波形データ振幅分解能	16ビット
サンプリングレート	0～120 MS/s(WF1981/WF1982) 0～240 MS/s(WF1983/WF1984) 分解能：16桁または100 nS/s

*1 の項目の数値は保証値です。その他の数値は、公称値または代表値 (typ. と表示)です。

*2 任意波形に変換して使用

*3 WF1983/WF1984のみ

*4 エッジ波形がコサインの時

■ 変調

変調タイプ	FM、FSK、PM、PSK、AM、DCオフセット変調、PWM パラメタ可変波形・任意波形は、PM・PSK不可
変調源	内部／外部 切換え
バースト／スweep	バースト発振およびスweep発振モードで一部変調が可能
同時変調動作	

内部変調

内部変調波形	FSK、PSK以外： 正弦波、方形波(デューティ50%)、三角波(シンメトリ50%)、立ち上がりランプ波、立ち下がりランプ波、ノイズ、任意波形 FSK、PSK：方形波(デューティ50%)
内部変調周波数	0～5 MHz(分解能0.01 μHz)
内部変調波形出力	出力電圧 ：－3.3 V～+3.3 V／開放 出力コネクタ：同期／サブ出力コネクタと共用

外部変調

変調入力	FSK、PSK以外	入力電圧範囲：±1 Vフルスケール 最大許容入力：±2 V 入力インピーダンス：10 kΩ、不平衡 入力周波数：DC～50 kHz(－3dB) 入力コネクタ：BNCリセプタクル(MOD/ADD IN)
	FSK、PSK	極性：正／負 切換え 入力周波数：DC～5 MHz 入力コネクタ：BNCリセプタクル(TRIG IN)

変調タイプ・条件

FM	キャリア波形：ノイズ・パルス波・DC以外の標準波形および任意波形 ピーク偏差：0.00 μHz～15 MHz未満(WF1981/WF1982) 0.00 μHz～30 MHz未満(WF1983/WF1984) (分解能8桁または0.01 μHz)
FSK	キャリア波形：ノイズ、パルス波、DC以外の標準波形および任意波形 ホップ周波数：各キャリア波形の周波数設定可能範囲内(分解能8桁または0.01 μHz)
PM	キャリア波形：任意波形、パラメタ可変波形・ノイズ・DC以外の標準波形 ピーク偏差: 0.000°～180.000°(分解能 0.001°)
PSK	キャリア波形：任意波形、パラメタ可変波形・ノイズ・DC以外の標準波形 偏差：－1800.000°～+1800.000°(分解能 0.001°)
AM	キャリア波形：DC以外の標準波形および任意波形 変調深度：0.00%～100.00%(分解能 0.01%) (DSB-SCおよび非DSB-SC可能)
DCオフセット変調	キャリア波形：標準波形、任意波形 ピーク偏差：0 V～10.5 V／開放 ピーク偏差分解能：3 V未満 5桁 または 0.1 mV 3 V以上 4桁 または 1 mV
PWM	キャリア波形：方形波、パルス波 ピーク偏差：方形波 0.0000%～49.9999%(分解能 0.0001%) パルス波 0.0000%～49.9999%(分解能 0.0001%) (周波数による制約あり)

仕様

■スリーブ

スリーブタイプ	周波数、位相、振幅、DCオフセット、デューティ (任意波形とパラメタ可変波形では位相およびデューティは不可)
スリーブファンクション	片道(ランブ波形状)、往復(三角波形状) 切換え リニア、対数(周波数スリーブのみ) 切換え
スリーブ範囲設定	開始値および停止値指定またはセンタ値およびスパン値指定 周波数対数スリーブ時のセンタ値は、開始値と停止値の単純平均
スリーブ時間設定範囲	0.1 ms～10,000 s(分解能5桁または10 μs)
スリーブモード	連続、単発、ゲーテッド単発 切換え ゲーテッド単発時は、スリーブ実行中のみ発振 波形がDCのときはゲーテッド単発不可
操 作	開始、停止、ホールド／リジューム、開始値出力、停止値出力
トリガ源	単発スリーブおよびゲーテッド単発スリーブで使用 内部／外部 切換え トリガ遅延設定は無効、マニュアルトリガ可
スリーブ用 内部トリガ発振器	単発スリーブおよびゲーテッド単発スリーブで使用 周期設定範囲 0.1 μs～10,000 s(分解能7桁／2.5 ns)
ストップレベル設定	ゲーテッド単発スリーブ時の発振停止中の信号レベルを指定 設定範囲 -100.00%～+100.00% (振幅フルスケール基準、分解能0.01%)またはオフ
ゲーテッド単発時 発振停止単位	1波／0.5波 切換え
スリーブ入出力	スリーブ同期／マーカ出力(同期／サブ出力コネクタ) スリーブ外部制御入力(マルチ入出力コネクタ) スリーブ外部トリガ入力(外部トリガ入力端子)
変調機能の同時使用	スリーブ発振と同時に、スリーブタイプ以外を対象とする変調可能

■バースト／ゲート／トリガ

バーストモード	オートバースト、トリガバースト、ゲート、トリガドゲート
対象波形	オート、トリガバースト：ノイズ、DC以外の標準波形、任意波形 ゲート、トリガドゲート：DC以外の標準波形、任意波形
マーク／スペース波数	0.5波～999,999.5波(0.5波単位)または無限回(マーク波のみ)
ゲート時発振停止単位	1波、0.5波 切換え
位相設定範囲	－1800.000°～＋1800.000°(分解能 0.001°)
ストップレベル	発振停止中の信号レベルを指定 設定範囲：－100.00%～+100.00% (振幅フルスケール 基準、分解能0.01%)またはオフ オフ設定時は、設定されている発振開始／停止位相で停止
トリガ源	内部／外部 切換え マニュアルトリガ可、オートバースト以外で使用
バースト用 内部トリガ発振器	周期設定範囲：0.1 μs～10,000 s(分解能7桁または2.5 ns) オートバースト以外で使用
バースト 外部トリガ入力	正／負／禁止 切換え、 入力コネクタ：外部トリガ入力端子 オートバースト以外で使用
トリガ遅延	設定範囲：0.00 ns～1,000 s(設定分解能8桁または100 ps) 定常遅延 0.48 μsあり トリガバーストのみ有効、内部/外部/マニュアルトリガ源に有効
トリガジッタ	300 ps rms以下 typ.
変調機能の同時使用	バースト発振と同時に変調可能 FSK、PSKはオートバーストのみで選択可能

トリガ

外部トリガ入力	単発スリーブ、ゲーテッド単発スリーブ、トリガバースト、ゲート、 トリガドゲート、シーケンス、シンクレータ機能で使用
入力電圧	TTLレベル(ローレベル0.8 V以下、ハイレベル2.6 V以上)
最大許容入力	－7 V～ + 7 V
最小パルス幅	50 ns
入力インピーダンス	10 kΩ (+3 Vにプルアップ)、不平衡
入力コネクタ	BNCリセプタクル(TRIG IN)
マニュアルトリガ	単発スリーブ、ゲーテッド単発スリーブ、トリガバースト、 ゲート、トリガドゲートで使用、パネル面キー操作

■シンクレータ機能

入力周波数範囲	シンクレータ機能が有効な時、30 Hz × m～5 MHz/n (m：分周比,n：通倍比)
出力周波数範囲	30 Hz～5 MHz
分周比m、通倍比n 設定範囲	1～64(m,n各々)
入力コネクタ	外部トリガ入力端子(TRIG IN) トリガ遅延設定は無効
位相差	入力外部信号と波形出力の位相差を調整可能

■シーケンス

ステップ制御パラメタ	ステップ時間、ホールド動作、ジャンプ先、 ジャンプ回数、ステップ終了位相、ブランチ動作、 ステップ終了時制御、ステップ同期コード出力
ステップ内チャネル パラメタ	波形、周波数、位相、振幅、DCオフセット、方形波デューティ
使用可能波形	正弦波、方形波、ノイズ、DCおよび任意波形 (ランブ波とパラメタ可変波形は、任意波形として保存することで使用可能)
最大使用波形数	1023(各チャネル)
シーケンス保存メモリ	99組(本体内不揮発性メモリに保存)
ステップ数	各シーケンス当たり最大1023ステップ
ステップ時間	0.1 ms～1,000 s(分解能5桁または0.01 ms)
ステップ内動作	一定、保持、リニア補間(波形切換えを除く)
ジャンプ回数	1～9999または無限回
ステップ終了位相	0.000°～360.000°(CH1の基準位相。分解能0.001°) または無効
ブランチ動作	ブランチ信号入力時に指定先ステップに分岐
ステップ終了時制御	停止または次ステップへ移行

■2チャネル連動動作(WF1982/WF1984)

チャネルモード	2チャネル独立、2相(同一周波数)、周波数差一定、 周波数比一定、差動出力(同一周波数・振幅・DCオフセットで、 逆相波形)、差動出力2(同一周波数・振幅で、DCオフセットが 逆極性の逆相波形)
同値設定、同一操作	2チャネル同時に設定
周波数差設定範囲	WF1981/WF1982:0.00 μHz～30 MHz未満 WF1983/WF1984:0.00 μHz～60 MHz未満 CH2周波数－CH1周波数(分解能0.01 μHz)
周波数比N：M 設定範囲	1～9,999,999(N、M各々) N：M= CH2周波数：CH1周波数
位相同期操作	チャネルモード切換え時に自動実行
2相時チャネル間 時間差 ^{*1}	±20 ns以下(±10 ns以下 typ.) 同一波形(正弦波または方形波)

■その他の入出力

外部10MHz周波数基準入力	
入力電圧	0.5 Vp-p～5 Vp-p
最大許容入力	10 Vp-p
入力インピーダンス	300 Ω、不平衡、AC結合
入力周波数	10 MHz(±0.5%：±50 kHz)
入力波形	正弦波または方形波(デューティ50%±5%)
入力コネクタ	BNCリセプタクル(10MHz REF IN)

周波数基準出力(複数台同期用)

出力電圧	1 Vp-p／50 Ω 方形波
出力インピーダンス	50 Ω、AC結合
出力周波数	10 MHz
出力コネクタ	BNCリセプタクル(REF OUT)

外部加算入力

加算ゲイン	0.4倍/2倍/10倍/オフ 切換え 0.4倍時は最大出力電圧レンジ 0.8 Vp-p、2倍時は4 Vp-p、 10倍時は20 Vp-pに固定(最大出力電圧レンジによる制限あり) 外部変調時は使用不可
入力電圧	－1 V～+1 V
最大許容入力	±2 V
入力周波数	DC～10 MHz(－3 dB)
入力インピーダンス	10 kΩ、不平衡
入力コネクタ	BNCリセプタクル(MOD/ADD IN)

マルチ入出力

マルチ入出力コネクタ	スリーブ外部制御、シーケンス外部制御に使用 (専用ケーブルはオプション)
------------	---

■その他の機能

位相同期		設定した位相から全チャネルの出力波形を再スタートする機能
複数台同期		主器含め最大6台接続 周波数基準出力(REF OUT)と外部周波数基準入力 (10 MHz REF IN)を 50 ΩのBNCケーブルで接続
ユーザ定義 単位	機能	指定の換算式によって、任意の単位での設定、表示
	設定対象	周波数(Hz)、周期(sec)、振幅(Vp-p、Vpk)、 DCオフセット(V)、位相(deg)、デューティ(%)
	換算式	[(設定対象の値) +n] ×mまたは \log_{10} (設定対象の値) +n] ×m 換算式およびnとmの値を指定
	単位文字列	最大4文字設定可
設定値の 上下制限機能		機能：設定値の上限と下限を制限する ただし、外部加算には適用されません 設定対象：周波数、出力電圧の正負ピーク値(振幅設定[Vp-p] ÷2+DCオフセット設定[V])、位相、デューティ 設定範囲と分解能：各設定対象の設定範囲に従う
設定保存メモリ		10組(本体内不揮発性メモリに保存) 外部USBメモリに保存可能
外部制御インタフェース		GPIB：IEEE-488.1、IEEE-488.2 (WF1983/WF1984のみ) USB：USBTMC、USB 1.1 Full-speed LAN：TCP/IP、10/100Base-T

■コントロールソフトウェア

機 能	リモートコントロール	各パラメタの設定、保存、読み出しなど
	ステータスマニタ	接続機器のステータス状態をモニタリング、表示
	任意波形データの作成	波形生成、波形編集、転送、表示、ファイル操作
	シーケンス編集	シーケンスデータの作成、編集、保存、転送、実行制御、 実行中のモニタ表示など
動 作 環 境	ハードディスク空き容量	64MB以上
	OS	Windows10/11(64bit、日本語版／英語版)
	インタフェース	USB/LAN
	ソフトウェア コンポーネント	Microsoft .NET Framework 4.8以降 VISA環境

■一般特性

表示器	4.3インチTFTカラー液晶
入出力グラウンド	・波形出力、同期／サブ出力、外部変調／加算入力の信号グラウンド は、筐体から絶縁(同一チャネル内のこれらの信号グラウンドは共通) ・外部10 MHz周波数基準入力の信号グラウンドは筐体から絶縁 ・CH1、CH2、外部10 MHz周波数基準入力の各信号グラウンドは独立 ・耐圧最大 42 Vpk(DC+ACpeak)
電 源	AC100 V～240 V 50 Hz／60 Hz±2 Hz
消費電力	WF1983/WF1981：50 VA以下 WF1984/WF1982：75 VA以下
過電圧カテゴリ	II
動作保証温度・ 湿度範囲	0℃～+40℃、5～85%RH (ただし、絶対湿度1～25 g／m³、結露がないこと)
汚染度	2
設置場所	屋内使用
外形寸法	215(W)×88(H)×306(D)mm(突起部を除く)
質 量	約1.8 kg(付属品を除く、本体の質量)
付属品	・安全情報 ・簡易取扱説明書 ・電源コードセット(2m、3極プラグ付)

■オプション

型 名	品 名	税抜価格
PA-001-1318	マルチ入出力用ケーブル	¥26,000
PA-001-3838	ラックマウントキット(EIA、1台用)	¥15,000
PA-001-3839	ラックマウントキット(EIA、2台用)	¥15,000
PA-001-3840	ラックマウントキット(JIS、1台用)	¥15,000
PA-001-3841	ラックマウントキット(JIS、2台用)	¥15,000

※このカタログの記載内容は、2025年8月1日現在のものです。
●ご購入に際しては、最新の仕様・価格・納期をご確認ください。
●お断りなく外観・仕様の一部を変更することがあります。
●記載されている会社名・製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。